




慢性硬膜下血腫の手術を受けられる患者さんへ

項目	月日	(入院日)		(土)	(日)
	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後 1日	手術後 2日～退院まで
目標	手術に対する準備が出来ている	安全かつ安楽な状態で手術を受けられる	痛みがない、または痛み止めで軽くなる 創部からの出血がない	痛みがない、または、痛み止めで軽くなる 感染を起こさない	退院基準 創が感染していない
治療・薬剤 処置・リハビリ		お薬を飲んでいらっしゃる方は、他院の内服薬も含め全てお持ち下さい 場合によっては中止することがあります 手術着に着替え、車椅子又はベッドで手術室に行きます 	手術後、頭にドレーン(頭にたまっている血液などを外に出す管)が入ります 手術時に開始した点滴は継続します 終了後看護師が針を抜きます 	CTの結果でドレーンが抜けます 	手術後6日目( / )に抜糸をします
検査				採血、頭部CTの検査をします	手術後6日目( / )に頭部CTの検査、採血をします
活動・安静度		病室内で過ごし下さい。 トイレまでは歩行して頂けますが、場合によっては看護師が付き添い、または車椅子を使用して下さい。	ベッド上で安静にして下さい。 <b>頭も起こさないようにして下さい。</b> 食事や排泄の時は看護師が頭を起こします。 	ドレーンが抜けたら歩くことができます。 <b>初めて歩くときは看護師が付き添います。</b> 	
食事 (栄養士の指導も含む)		手術が終わるまで飲んだり食べたりできません。 特別な栄養管理の必要性  ○ 有 無	手術後1時間後から飲んだり食べたりすることができます。 ドレーンが抜けるまで食事は看護師が準備しますのでお待ち下さい。		
清潔			入浴はできません 	入浴はできません。 体を拭いて着替えをします。	シャワーに入ることができます シャンプーはドレーンを抜いた後2日後( / )から行えます
排泄		手術へ行く前に排泄を済ませて下さい 	トイレへ行きたい時はナースコールを押して下さい トイレはベッド上で尿器または便器を使用して頂きます	ドレーンが抜けたらトイレまで歩けます <b>必要な方には看護師が付き添いまたは、車椅子を使用して頂きます</b>	
説明	看護師が病棟案内・入院生活・手術までの流れを説明します 持参薬の確認をします 入院中、薬剤師が点滴・服薬を説明します 手術に関する書類の確認をします	医師が手術の説明をします 看護師が入院生活、今後の予定について説明します 手術に行く前に、入れ歯、眼鏡、貴金属類は全て外して下さい 手術中ご家族は、病室またはデイルームでお待ち下さい	主治医が手術経過について説明します 痛みがある時は看護師にお知らせ下さい 頭のドレーンや点滴を引っ張ったり、下敷きしないように気を付けて下さい	ドレーンが抜ければ歩くことができますが、ふらつきがある時は看護師が付き添いますので、ナースコールを押して下さい 	転んだり、頭を打ったりしないように注意して下さい

注1. 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わる可能性もあります。

注2. 入院期間については、現時点で予想されるもので、今後の経過で変更となる可能性もあります。

注3. 外来医師と入院中主治医は、異なる場合があります

